

令和7年度

設計第17号

## 十日市地区老朽管更新工事

給水管数量計算書



工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	合計	数 量				
					A工区	B工区			
	舗装切断工	As版カッター t = 15 c m まで	m	46		46			
	舗装版取り壊し工	排出ガス対策型 直接掘削積込 BH0.28m3, t = 15cm 以下	m2	23		23			
	舗装殻処理工	BH積込 DT4 t 運搬 L= km Asガラ	m3	0.7		0.7			
	処分費	Asガラ	t	2		2			
	床堀	排出ガス対策型 BH0.28m3 れ質土	m3	0.2		0.2			
	残土処理工	BH積込 DT10 t 運搬 L= km 土砂	m3	0.2		0.2			
	処分費	土砂	m3	0.2		0.2			
	表層工 (車道)	車道 1.4m < b ≤ 3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t = 4cm	m2	23		23			
	不陸整正		m2	23		23			
	表層工 (歩道)	車道 1.4m < b ≤ 3.0m (プライムコート) 再生密粒度アスコン t = 3cm	m2						
	区画線工	溶融式 実線 W=15cm	m	7		7			
	区画線工	溶融式 セブラ W=45cm	m	7		7			
	区画線工 (カラー)	薄層樹脂モルタル舗装 緑 W=30cm	m	7		7			
4. 配管材料									
	HIVP φ20								
	HIVP直管	φ20	m	36.5	1.8	34.7			
	サドル分水栓	HPPE用 φ100×20	個	1		1			
	サドル分水栓	DIP用 φ350×20	個	2	1	1			
	サドル分水栓	DIP用 φ250×20	個	10		10			
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ20	個	13	1	12			

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	合計	数 量				
					A工区	B工区			
	HIソケット	φ 20	個	13	2	11			
	HIソケット	φ 20× φ 13	個	7		7			
	HIエルボ <sup>〃</sup>	φ 20	個	36	2	34			
	<b>HIVP φ 25</b>								
	HIVP直管	φ 25	m	1.6	1.6				
	サドル分水栓	DIP用 φ 350×25	個	1	1				
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 25	個	1	1				
	HIソケット	φ 25	個	2	2				
	HIエルボ <sup>〃</sup>	φ 25	個	2	2				
	<b>HIVP φ 40</b>								
	HIVP直管	φ 40	m	7.7	1.9	5.8			
	サドル分水栓	DIP用 φ 350×40	個	1	1				
	サドル分水栓	DIP用 φ 250×40	個	1		1			
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 40	個	2	1	1			
	HIソケット	φ 40	個	1	1				
	HIソケット	φ 40× φ 30	個	2	1	1			
	HIエルボ <sup>〃</sup>	φ 40	個	6	2	4			
	<b>埋設標示材</b>								
	埋設標示シート		m	37.7	5.0	32.7			
	ロケティングワイヤー		m	45.8	5.3	40.5			

工 種	名 称	形 状 寸 法	単位	合計	数 量				
					A工区	B工区			
5. 布設工									
	HIVP φ20								
	硬質塩化ビニル管布設工	φ20	m	36.5	1.8	34.7			
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ13	口	7		7			
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ20	口	105	8	97			
	硬質塩化ビニル管切断工	φ50以下	口	42	1	41			
	サドル分水栓建込工	HPPE用 φ100×φ20	箇所	1		1			
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ250×φ20	箇所	10		10			
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ350×φ20	箇所	2	1	1			
	HIVP φ25								
	硬質塩化ビニル管布設工	φ25	m	1.6	1.6				
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ25	口	8	8				
	硬質塩化ビニル管切断工	φ50以下	口	1	1				
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ350×φ25	箇所	1	1				
	HIVP φ40								
	硬質塩化ビニル管布設工	φ40	m	7.7	1.9	5.8			
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ40(φ30含む)	口	18	8	10			
	硬質塩化ビニル管切断工	φ50以下	口	5	1	4			
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ250×φ40	箇所	1		1			
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ350×φ40	箇所	1	1				

[illegible]

A 工 区

## A工区給水管 管材料

## 数 量 計 算 書

工種	名 称	規 格		単位	数量	算出根拠	布設長
		形状寸法	管材長				
材料	HIVP直管	φ 20	4.00	本	1	1.8m ÷ 4.00 1 = 1	
	HIVP直管	φ 25	4.00	本	1	1.6m ÷ 4.00 1 = 1	
	HIVP直管	φ 40	4.00	本	1	1.9m ÷ 4.00 1 = 1	
	サドル分水栓	DIP用 φ 350×φ 20	—	個	1	1 = 1	
	サドル分水栓	DIP用 φ 350×φ 25	—	個	1	1 = 1	
	サドル分水栓	DIP用 φ 350×φ 40	—	個	1	1 = 1	
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 20	—	個	1	1 = 1	
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 25	—	個	1	1 = 1	
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 40	—	個	1	1 = 1	
	HIソケット	φ 20	—	個	2	2 = 2	
	HIソケット	φ 25	—	個	2	2 = 2	
	HIソケット	φ 40	—	個	1	1 = 1	
	HIソケット	φ 40×φ 30	—	個	1	1 = 1	



A工区給水管 管材料

# 数量計算書

[illegible]

## A工区給水管 布設工

## 数 量 計 算 書

工種	名 称	規 格	単位	数 量	算出根拠	
	硬質塩化ビニル管布設工	φ 20	m	1.8	1.8	= 1.8
	硬質塩化ビニル管布設工	φ 25	m	1.6	1.6	= 1.6
	硬質塩化ビニル管布設工	φ 40	m	1.9	1.9	= 1.9
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ 20	口	8	ソケット 2 + エルボ 2 = 4	4×2 = 8
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ 25	口	8	ソケット 2 + エルボ 2 = 4	4×2 = 8
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ 40 (φ 30含む)	口	8	ソケット 2 + エルボ 2 = 4	4×2 = 8
						=
	硬質塩化ビニル管切断工	φ 50以下	口	9	Aタイプ 3 × 3 口	= 9
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350× φ 20	箇所	1	1	= 1
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350× φ 25	箇所	1	1	= 1
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350× φ 40	箇所	1	1	= 1
	埋設表示シート工		m	5.0	3.5 + 1.5	= 5.0

A工区給水管 布設工

数量計算書

[illegible]

## A工区給水管 給水土工

## 数 量 計 算 書

名 称	形状寸法	算 式	単位	計	設計数量
<掘削埋戻>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで		m	10.00	10
舗装版取り壊し工	BH0.28m3 直接掘削積込 As t=10cm以下		m <sup>2</sup>	2.76	3
床掘工	排出ガス対策型 BH0.28m3, 土砂		m <sup>3</sup>	3.43	3
砂埋戻工	排出ガス対策型 BH0.28m3, 砂, タンパ		m <sup>3</sup>	0.96	1
流用土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.28m3, 流用土, タンパ		m <sup>3</sup>	1.78	2
発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込L= km 土砂(現場～仮置場)		m <sup>3</sup>	3.43	3
積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ		m <sup>3</sup>	3.43	3
流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込L= km 土砂(仮置場～現場)		m <sup>3</sup>	1.98	2
残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込L= km 土砂(仮置場～処分地)		m <sup>3</sup>	1.45	1
残土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込L= km Asガラ(現場～処分地)		m <sup>3</sup>	0.11	0.1
処分費	土砂		m <sup>3</sup>	1.45	1
処分費	Asガラ		t	0.26	0.3

A工区給水管 給水土工

## 数量計算書

[illegible]

# A工区給水管 土工数量計算書

区 間	管種 管径	実外径 (m)	平面 延長 L (m)	掘削幅 W (m)	舗装 影響幅 W1 (m)	土被り h (m)	掘削深 h' (m)	既設 舗装厚 t1 (m)	仮舗装 復旧厚 t2 (m)	既設舗装版撤去工			掘削(機械)		埋 戻				仮舗装復旧		備 考
										舗装 切断 L×2 (m)	舗装版 取壊し L×W (㎡)	舗装殻 (m3)	単位 土量 V (m3)	掘削 土量 V×L (m3)	単位 土量 U (m3)	砂 埋戻 U×L (m3)	単位 土量 U' (m3)	流用土 埋戻 U'×L (m3)	路盤工	表層工	
																			L×(W+W1×2) (㎡)		
BH0.28																					
土工1	40以下	0.05	3.50	0.55		1.10	1.25	0.04	0.29	7.00	1.93	0.08	0.67	2.35	0.19	0.67	0.34	1.19	1.93	1.93	As 3-11-15
土工2	40以下	0.05	1.50	0.55		1.20	1.35	0.04	0.29	3.00	0.83	0.03	0.72	1.08	0.19	0.29	0.39	0.59	0.83	0.83	As 3-11-15
合計			5.00							10.00	2.76	0.11		3.43		0.96		1.78	2.76	2.76	

既設As厚  
t1

掘削

埋戻

仮舗装復旧厚(As+路盤)  
t2

w1

h

0.1

W

As

As

As

機械

機械

機械

Co

Co

Co

人力

人力

人力

As殻投棄量= BH0.28 0.11 × 2.35 = 0.26 t

As殻投棄量= BH0.13 × 2.35 = t

計 0.26 t

コン殻投棄量= BH0.28 × 2.35 = t

コン殻投棄量= BH0.13 × 2.35 = t

計 = t

As 3-11-15

2.76

A工区給水管 土量配分表

発 生 土					埋 戻 土					
掘 削	BH	0.28 m3級		m <sup>3</sup> 3.43	1.98 × 0.9 = 1.78					•BH掘削 0.28 m3級(土砂) …… 3.43m3 •BH掘削 m3級(土砂) ……
		0.13 m3級		m <sup>3</sup>						
	人力			m <sup>3</sup>	× 0.9 =					•人力掘削 (土砂) …… •流用土 …… 1.78m3
				m <sup>3</sup>	3.43 - 1.98 = 1.45 - = - =					
	計			m <sup>3</sup> 3.43						•BH埋戻し 0.28 m3級(流用土) …… 1.78m3 0.28 m3級(砂) …… 0.96m3 m3級(流用土) …… m3級(砂) …… •人力埋戻し (流用土) …… (砂) ……
土砂運搬工										
現場～仮置場					BH 山積0.28m3 DT 4t車 運搬					
発生土					3.43 m3					
仮置場～現場					BH 山積0.80m3 DT 4t車 運搬					
流用土					1.98 m3					
仮置場～処分地					BH 山積0.80m3 DT 10t車 運搬					
残土					3.43 - 1.98 = 1.45 m3					
積込工(ルーズ)										
仮置場					BH 山積0.80m3 土砂					
					3.43 m3					

## 安全対策工 作業日数算定表(交通誘導員)

## A 工区 給水管

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数 (日)			備 考
					実働日数	不稼働率	工 期	
<土工>								
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	10	240	0.04	1.7	0.07	
舗装版取り壊し工	BH0.28m3 直接掘削積込 As t=10cm以下	m2	3	194	0.02	1.7	0.03	
ILB 取外し工	人力 再利用	m2	—	200	—	1.7	—	
床掘工	土砂 BH0.28m3	m3	3	67	0.04	1.7	0.07	
ダスト埋戻工	ダスト ダスト埋戻工	m3	1	116	0.01	1.7	0.02	
発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンバ転圧	m3	2	116	0.02	1.7	0.03	
土工 計					0.13		0.22	
<仮復旧工>								
表層工(市道 車道)	人力、W=1.4m未満、ハットガイト 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m2	3	250	0.01	1.7	0.02	
上層路盤工(市道 車道)	人力、W=1.8m未満、タンバ転圧 M-30、t=11cm 車道	m2	3	222	0.01	1.7	0.02	
下層路盤工(市道 車道)	人力、W=1.8m未満、タンバ転圧 RC-40、t=15cm 車道	m2	3	222	0.01	1.7	0.02	
表層工(市道 歩道)	人力、W=1.4m未満、ハットガイト 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m2	—	250	—	1.7	—	
路盤工(市道 歩道)	人力、W=1.8m未満、タンバ転圧 RC-40、t=16cm 車道	m2	—	222	—	1.7	—	
仮復旧工 計					0.03		0.06	
<管布設工>								
塩ビ管据付工	φ 20	m	1.8	142.6	0.01	1.7	0.02	
塩ビ管据付工	φ 25	m	1.6	142.6	0.01	1.7	0.02	



## 安全対策工 作業日数算定表(交通誘導員)

## A 工区 給水管

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数 (日)			備 考
					実働日数	不稼働率	工 期	
塩ビ管据付工	φ 40	m	1.9	125.0	0.02	1.7	0.03	
塩ビ管据付工	φ 50	m	—	100.0	—	1.7	—	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 13	口	—	200.0	—	1.7	—	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 20	口	8	100.0	0.08	1.7	0.14	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 25	口	8	100.0	0.08	1.7	0.14	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 40	口	8	66.7	0.12	1.7	0.20	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 50	口	—	50.0	—	1.7	—	
異種管継手工	φ 50以下	口	—	33.3	—	1.7	—	RR継手 φ 50引用
塩ビ管切断工	φ 50以下	口	9	100.0	0.09	1.7	0.15	
サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350×φ 20	箇所	1	10.0	0.10	1.7	0.17	
サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350×φ 25	箇所	1	9.1	0.11	1.7	0.19	
サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350×φ 40	箇所	1	7.7	0.13	1.7	0.22	
埋設表示シート取付工	W=15cm, タフル, 50m/巻	m	5.0	250.0	0.02	6.7	0.13	
管布設工 計					0.77		1.41	
実働日数 計			土 工 0.13	仮復旧工 + 0.03	管布設工 + 0.77	= 0.93		= 1 日
交通誘導員数	現場当たり	2 人	×	1 日	=	2 人		

B 工 区

## B工区給水管 管材料

## 数 量 計 算 書

工種	名 称	規 格		単位	数量	算出根拠		布設長
		形状寸法	管材長					
材料	HIVP直管	φ 20	4.00	本	9	34.7m 9	÷ 4.00 = 9	
	HIVP直管	φ 25	4.00	本			÷ 4.00 = 9	
	HIVP直管	φ 40	4.00	本	2	5.8m 2	÷ 4.00 = 2	
	サドル分水栓	HPPE用 φ 100× φ 20	—	個	1	1	= 1	
	サドル分水栓	HPPE用 φ 100× φ 25	—	個			=	
	サドル分水栓	HPPE用 φ 100× φ 40	—	個			=	
	サドル分水栓	DIP用 φ 250× φ 20	—	個	10	10	= 10	
	サドル分水栓	DIP用 φ 250× φ 40	—	個	1	1	= 1	
	サドル分水栓	DIP用 φ 350× φ 20	—	個	1	1	= 1	
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 20	—	個	12	12	= 12	
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 25	—	個			=	
	伸縮可とう継手	分止水栓用 φ 40	—	個	1	1	= 1	
	HIソケット	φ 20	—	個	11	11	= 11	
	HIソケット	φ 25	—	個			=	
	HIソケット	φ 40	—	個			=	

B工区給水管 管材料

## 数量計算書

[illegible]

## B工区給水管 布設工

## 数 量 計 算 書

工種	名 称	規 格	単位	数 量	算出根拠
	硬質塩化ビニル管布設工	φ 20	m	34.7	34.7 = 34.7
	硬質塩化ビニル管布設工	φ 25	m		=
	硬質塩化ビニル管布設工	φ 40	m	5.8	5.8 = 5.8
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ 13	口	7	異径ソケット 7 = 7
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ 20	口	97	ソケット エルボ 異形ソケット ( 11 + 34 ) × 2 + 7 = 97
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ 25	口		ソケット エルボ + × 2 =
	硬質塩化ビニル管継手工	TS継手 φ 40 ( φ 30含む )	口	10	ソケット 異形ソケット エルボ + 1 + 4 ) × 2 = 10
	硬質塩化ビニル管切断工	φ 50以下	口	45	Aタイプ Bタイプ Cタイプ 6 × 3 口 + 6 × 4 口 + 1 × 3 口 = 45
	サドル分水栓建込工	HPPE用 φ 100× φ 20	箇所	1	1 = 1
	サドル分水栓建込工	HPPE用 φ 100× φ 25	箇所		=
	サドル分水栓建込工	HPPE用 φ 100× φ 40	箇所		=
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ 250× φ 20	箇所	10	10 = 10
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ 250× φ 40	箇所	1	1 = 1
	サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350× φ 20	箇所	1	1 = 1

B工区給水管 布設工

## 数量計算書

[illegible]

## B工区給水管 給水土工

## 数 量 計 算 書

名 称	形状寸法	算 式	単位	計	設計数量
<掘削埋戻>					
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで		m	65.40	65
舗装版取り壊し工	BH0.28m3 直接掘削積込 As t=10cm以下		m <sup>2</sup>	18.00	18
床掘工	排出ガス対策型 BH0.28m3, 土砂		m <sup>3</sup>	16.61	17
砂埋戻工	排出ガス対策型 BH0.28m3, 砂, タンパ		m <sup>3</sup>	6.22	6
流用土埋戻工	排出ガス対策型 BH0.28m3, 流用土, タンパ		m <sup>3</sup>	5.82	6
発生土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込L= km 土砂(現場～仮置場)		m <sup>3</sup>	16.61	17
積込工	排出ガス対策型 BH0.80m3, 土砂(仮置場)ルーズ		m <sup>3</sup>	16.61	17
流用土運搬工	DT 4t積 BH0.80m3積込L= km 土砂(仮置場～現場)		m <sup>3</sup>	6.47	6
残土運搬工	DT 10t積 BH0.80m3積込L= km 土砂(仮置場～処分地)		m <sup>3</sup>	10.14	10
残土運搬工	DT 4t積 BH0.28m3積込L= km Asガラ(現場～処分地)		m <sup>3</sup>	0.71	1
処分費	土砂		m <sup>3</sup>	10.14	10
処分費	Asガラ		t	1.67	2

B工区給水管 給水土工

# 数量計算書

[illegible]





B工区給水管 土量配分表

発生土					埋戻土											
掘削	BH	0.28 m3級		m <sup>3</sup> 16.61	6.47 × 0.9 = 5.82					埋戻	BH	流用土	m <sup>3</sup>	計		
		0.13 m3級		m <sup>3</sup>								0.28 m3級	5.82			
	人力			m <sup>3</sup>	× 0.9 =						BH	砂	m <sup>3</sup>			
				m <sup>3</sup>								0.28 m3級	6.22			
	計			m <sup>3</sup> 16.61	16.61 - 6.47 = 10.14						人力	流用土	m <sup>3</sup>		計	
				m <sup>3</sup>								0.13 m3級	m <sup>3</sup>			
					- =						人力	砂	m <sup>3</sup>	計		
												0.13 m3級	m <sup>3</sup>			
					- =						計	流用土	m <sup>3</sup>	計		
												砂	m <sup>3</sup>			
											計		m <sup>3</sup>	計		
												12.04				
										人力埋戻し	0.28 m3級(流用土)	0.28 m3級(砂)	計			
											m3級(流用土)	m3級(砂)				
										人力埋戻し	(流用土)	(砂)	計			
										計		m <sup>3</sup>	計			
												12.04				
										残土処分	0.28 m3級(土砂)	0.28 m3級(土砂)	計			
											m3級(土砂)	m3級(土砂)				
										残土処分	人力(土砂)	人力(土砂)	計			
										計		m <sup>3</sup>	計			
												10.14				
										残土処分	0.28 m3級	0.13 m3級	計			
										計		m <sup>3</sup>	計			
												10.14				

土砂運搬工

現場～仮置場  
発生土  
仮置場～現場  
流用土  
仮置場～処分地  
残土

BH 山積0.28m3 DT 4t車 運搬  
BH 山積0.80m3 DT 4t車 運搬  
BH 山積0.80m3 DT 10t車 運搬  
16.61 - 6.47 = 10.14 m3

積込工(ルーズ)  
仮置場

BH 山積0.80m3 土砂  
16.61 m3

残土処分

BH 積込  
人力積込  
計

0.28 m3級  
0.13 m3級  
m<sup>3</sup>  
m<sup>3</sup>

10.14  
10.14  
10.14

・BH掘削  
・BH掘削  
・人力掘削  
・流用土  
・BH埋戻し  
・BH埋戻し  
・人力埋戻し  
・残土処分

0.28 m3級(土砂)  
m3級(土砂)  
(土砂)  
  
0.28 m3級(流用土)  
0.28 m3級(砂)  
m3級(流用土)  
m3級(砂)  
(流用土)  
(砂)  
0.28 m3級(土砂)  
m3級(土砂)  
人力(土砂)

16.61m3  
5.82m3  
5.82m3  
6.22m3  
10.14m3

## 安全対策工 作業日数算定表(交通誘導員)

## B 工区 給水管

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数 (日)			備 考
					実働日数	不稼働率	工 期	
<土工>								
舗装切断工	As版カッター t=15cmまで	m	65	240	0.27	1.7	0.46	
舗装版取り壊し工	BH0.28m3 直接掘削積込 As t=10cm以下	m2	18	194	0.09	1.7	0.15	
ILB 取外し工	人力 再利用	m2	—	200	—	1.7	—	
床掘工	土砂 BH0.28m3	m3	17	67	0.25	1.7	0.43	
ダスト埋戻工	ダスト ダスト埋戻工	m3	6	116	0.05	1.7	0.09	
発生土埋戻工	在来土 BH0.28m3 タンパ転圧	m3	6	116	0.05	1.7	0.09	
土工 計					0.71		1.22	
<仮復旧工>								
表層工(市道 車道)	人力、W=1.4m未満、ハンド'カ'イト' 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m2	18	250	0.07	1.7	0.12	
上層路盤工(市道 車道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 M-30、t=11cm 車道	m2	18	222	0.08	1.7	0.14	
下層路盤工(市道 車道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 RC-40、t=15cm 車道	m2	18	222	0.08	1.7	0.14	
表層工(市道 歩道)	人力、W=1.4m未満、ハンド'カ'イト' 再生密粒度アスコン、t=3cm 車道 PK-3	m2	—	250	—	1.7	—	
路盤工(市道 歩道)	人力、W=1.8m未満、タンパ転圧 RC-40、t=16cm 車道	m2	—	222	—	1.7	—	
仮復旧工 計					0.23		0.40	
<管布設工>								
塩ビ管据付工	φ 20	m	34.7	142.6	0.24	1.7	0.41	
塩ビ管据付工	φ 25	m	—	142.6	—	1.7	—	
塩ビ管据付工	φ 40	m	5.8	125.0	0.05	1.7	0.09	
塩ビ管据付工	φ 50	m	—	100.0	—	1.7	—	

## 安全対策工 作業日数算定表(交通誘導員)

## B 工区 給水管

工 種	種別	単位	作業量	日当り 作業量	作業日数 (日)			備 考
					実働日数	不稼働率	工 期	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 13	口	7	200.0	0.04	1.7	0.07	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 20	口	97	100.0	0.97	1.7	1.65	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 25	口	—	100.0	—	1.7	—	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 40	口	10	66.7	0.15	1.7	0.26	
塩ビ管継手工	TS継手 φ 50	口	—	50.0	—	1.7	—	
異種管継手工	φ 50以下	口	—	33.3	—	1.7	—	RR継手 φ 50引用
塩ビ管切断工	φ 50以下	口	45	100.0	0.45	1.7	0.77	
サドル分水栓建込工	HPPE用 φ 100×φ 20	箇所	1	16.7	0.06	1.7	0.10	
サドル分水栓建込工	HPPE用 φ 100×φ 25	箇所	—	14.3	—	1.7	—	
サドル分水栓建込工	HPPE用 φ 100×φ 40	箇所	—	11.1	—	1.7	—	
サドル分水栓建込工	DIP用 φ 250×φ 20	箇所	10	11.1	0.90	1.7	1.53	
サドル分水栓建込工	DIP用 φ 250×φ 40	箇所	1	8.3	0.12	1.7	0.20	
サドル分水栓建込工	DIP用 φ 350×φ 20	箇所	1	10.0	0.10	1.7	0.17	
埋設表示シート取付工	W=15cm, ダブル, 50m/巻	m	32.7	250.0	0.13	6.7	0.87	
管布設工 計					3.21		6.12	
実働日数 計			土 工 0.71	仮復旧工 + 0.23	管布設工 + 3.21	= 4.15	= 5 日	
交通誘導員数	現場当たり		2 人	×	5 日	=	10 人	